

**会津若松市の取組に関する市民意識調査
結果報告書
【 事業所 】**

平成27年4月

会津若松市

～ 目 次 ～

I : 調査概要.....	1
(1) 調査の目的.....	2
(2) 調査対象.....	2
(3) 調査期間.....	2
(4) 調査方法.....	2
(5) 調査内容.....	2
(6) 回収状況.....	2
要 旨.....	3～4
II : 調査結果（設問）.....	5
◆ はじめに、貴社の概要・状況について伺います（問1～問9）.....	6～10
◆ 貴社の経営戦略について伺います（問10～問15）.....	11～14
◆ 会津若松市について伺います（問16～問18）.....	15～16
◆ 貴社の取組について伺います（問19～問20）.....	17
◆ 本市の取組について伺います（問21～問23）.....	18～19
◆ スマートシティ会津若松について伺います（問24～問25）.....	20
III : 自由記述回答一覧.....	21
◆ 問14.....	22
◆ 問24.....	23～26
◆ 問25.....	27～34
IV : 参考資料（調査票）.....	21

I : 調査概要

(1) 調査の目的

この調査は、現在の経済状況や第6次会津若松市長期総合計画に基づき実施している市の各種施策、取組について、会津若松市内の企業、事業所の方々のお考えや意見を聴取し、平成29年度を始期とする次期総合計画策定における基礎資料とすることを目的としています。

(2) 調査対象

700事業所（※市内の事業所数7,042（平成24年経済センサス））

(3) 調査期間

平成26年12月5日（金）から平成26年12月26日（金）まで

(4) 調査方法

郵送による配布及び回収

(5) 調査内容

- 貴社の概要について（設問数9）
 - ・ 業種、従業員数、取引高等
- 経営戦略について（設問数6）
 - ・ 経営上の課題、産学の連携等
- 会津若松市の状況について（設問数3）
 - ・ 経済見通し、成長分野等
- 貴社の取組について（設問数2）
 - ・ 男女共同参画、地域との連携等
- 本市の取組について（設問数3）
 - ・ 支援制度等
- 本市の取組について（設問数3）
- スマートシティ会津若松について（設問数1）
- 自由意見欄

(6) 回収状況

配布数	回収数	回収率
700	303	43.3%

1 回答者の属性

本調査の回答者は、卸売・小売業、建設業、サービス業、製造業が77%を占めています。

従業員数については、20人以下が76%で、取引高の動向については、増加傾向が27%、横ばいが32%、減少傾向が37%となっています。

2 回答の傾向

多くの事業所が将来的な経済の見通しに不安を感じていることがわかりました。

一方で、今後成長が期待できる産業分野として多くの事業所が「観光」「建設」「医療・福祉・介護」をあげました。

また、経営上の課題としては、人材の育成・確保や販路開拓・マーケティングをあげる声が多く、行政に望む支援としては「雇用に対する補助」、「設備投資に対する補助」への回答が多く集まりました。

地域経済の活力を高める取組としては、「仕事と子育ての両立」、「職業能力教育・研修の充実」、「定年延長や女性の再雇用の普及」といった女性や若年層、高齢者に対する環境整備が重要であるという考えをあげる方が多い結果となりました。

3 テーマ別 回答の傾向

● 貴社の経営戦略について

経営上の課題については、人材の育成、確保、販路開拓・マーケティング、後継者の育成の順に多いという結果になりました。

大学や他の企業との連携については、関心がある事業者がやや少なかったですが、既に外部連携をしている事業所においては半数以上が成果があがっていると回答が得られました。

なお、今後成長を期待している産業分野としては、多くの事業者が「観光」「建設」「医療・福祉・介護」をあげました。

● 会津若松市について

今後の会津若松市の経済の見通しについては、「後退していく」と回答した方が54%と、悲観的な評価をしている事業所が多いことがわかりました。

今後の会津若松市で成長を期待できる産業としては、「医療・福祉・介護」、「観光」、に次いで「わからない」との回答も多く、先行きの不透明さに不安を抱いている様子がうかがえます。

そんな経済情勢の中にあって、多くの事業者が会津若松市の強みを「災害に強いこと」と回答しています。

● **貴社の取組について**

男女共同参画社会の実現について、市が掲げている「第4次会津若松市男女共同参画推進プラン」に対して具体的な取組が行われていないか、という質問に対し、「特になし」という回答が最も多い結果となりました。今後、男女共同参画に関する各種施策の周知と取組の推進に力を入れていく必要があります。

また、地域住民や地域社会に対する活動の取組については、地域の清掃活動やイベント・スポーツなどへの参加している事業者が多く、地域貢献への意識が高いことがうかがえました。

● **本市の取組について**

行政に求める支援メニューについては、「雇用に対する補助」、「設備投資に対する補助」、「優遇税制」をあげる事業者が多い結果となりました。

また、誰もが働きやすい環境の整備については、「仕事と子育ての両立支援」、「就労希望者への職業能力教育・研修の充実」、「定年延長や女性などの再雇用の普及」といった取組を求める声が多く、本市においても全国的な傾向と同様、女性や若年層、高齢者に対する環境整備が必要とされていることがうかがえます。

魅力ある会津若松市に必要な施策については、高速道路や高規格道路などの道路網の整備、歴史と伝統を生かした観光施策の推進、子育て環境・教育の充実といった回答が多い結果となりました。

● **スマートシティ会津若松について**

スマートシティ会津若松については、建設的なアイデアが出された一方、取組の目的や効果がよくわからない、といった批判的な意見も多く寄せられました。

これからの時代を見据えると、スマートシティの取組は持続可能な地域社会の維持・発展のために必要不可欠な事業であることから、この取組の内容を具体的に分かりやすく伝え、より多くの事業所の方々に理解と協力を求めていく必要があることがわかりました。